正　誤　表

「基礎通信工学（第 2 版）」

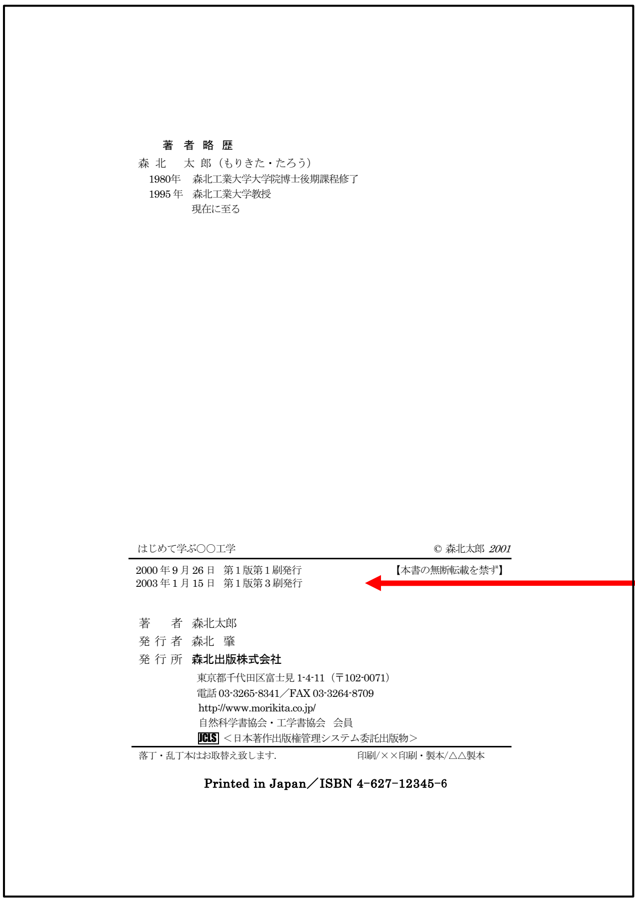
この度は森北出版発行の書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました.
標記の書籍に誤りのある箇所がございましたので訂正させていただきます.

※この正誤表は第 1 刷発行から第 2 刷発行までの間に確認できました誤りを掲載しています.

刷数の調べ方

本の一番後ろのページ, または後ろにある広告の前のページに著者略歴や発行年度などを記したページがございます. そのページに記載されている発行年度で一番下に記載されている最も新しい年度のものがお客様のお持ちの本の刷数となります.

[例]



著　者　略　歴

森 北　　太 郎（もりきた・たろう）

1980年　森北工業大学大学院博士後期課程修了

1995 年　森北工業大学教授

現在に至る

はじめて学ぶ○○工学　　© 森北太郎 *2001*

2000 年 9 月 26 日　第 1 版第 1 刷発行　　【本書の無断転載を禁ず】

2003 年 1 月 15 日　第 1 版第 3 刷発行

著　　者　森北太郎

発 行 者　森北　肇

発 行 所　**森北出版株式会社**

東京都千代田区富士見 1-4-11（〒102-0071）

電話 03-3265-8341／FAX 03-3264-8709

http://www.morikita.co.jp/

自然科学書協会・工学書協会　会員

JCLS ＜日本著作出版権管理システム委託出版物＞

落丁・乱丁本はお取替え致します.　　印刷/××印刷・製本/△△製本

Printed in Japan／ISBN 4-627-12345-6

刷数はこちらでご確認ください

対応刷数	頁	行数，図・表・式番号	誤	正
1	24	図 2.13	(a),(b)それぞれ 1 箇所 $\dfrac{1}{T_0}$	(a),(b)それぞれ 1 箇所 $\dfrac{\tau}{T_0}$
1	26	図 2.15	（図真ん中の列にある上から 3 つ目の数式） $c_n = \dfrac{1}{T_0}\int_{T_0}^{v(t)e^{-jnw_0 t\,dt}}$	（図真ん中の列にある上から 3 つ目の数式） $c_n = \dfrac{1}{T_0}\int_{T_0} v(t)e^{-jnw_0 t\,dt}$
1	26	図 2.15	（図真ん中の列にある上から 5 つ目の数式） $\dfrac{c_n}{\Delta f} = \int_{T_0}^{v(t)e^{-jn\omega_0 t\,dt}}$	（図真ん中の列にある上から 5 つ目の数式） $\dfrac{c_n}{\Delta f} = \int_{T_0} v(t)e^{-jn\omega_0 t\,dt}$
1	31	式（2.44）	$c_n = \dfrac{1}{T_0}V(nf_0)$	$c_n = \dfrac{1}{T_0}V(nf_0) = f_0 V(nf_0)$
1	35	図 2.23	（図の右下の式） $V(0) = \int_{-\infty}^{\infty} V(\lambda)d\lambda \neq 0$	（図の右下の式） $V(0) = \int_{-\infty}^{\infty} v(\lambda)d\lambda \neq 0$
1	42	1 行目	ところで，式（2.65）は，複素正弦波 $e^{-j\omega t_d}$ のフーリエ逆変換･･･	ところで，式（2.65）は， $e^{-j\omega t_d}$ のフーリエ逆変換･･･
1	71～72	下から 2 行目，問図 3.6（72）1 行目	図 3.6 （3 箇所）	図 3.7 （3 箇所）
1	90	図 4.17（ｃ）	（ｃ） $f_1 < f_c$ 的場合	（ｃ） $f_1 < f_c$ の場合
1	158	図 7.2	（一番下の数式） $E[v(t_k)] = \int_{-\infty}^{\infty} v f_v(v)dv$	（一番下の数式） $E[v(t_k)] = \int_{-\infty}^{\infty} v f_V(v)dv$
1	160～161	14 行目 下から 7 行目	$t_1 - t_2$	$t_2 - t_1$
1	160	式（7.23）	$R_v(t_1,t_2) = R_v(t_1 - t_2, 0) = R_v(\tau, 0)$	$R_v(t_1,t_2) = R_v(0, t_2 - t_1) = R_v(0,\tau)$

1	160	下から 13 行目	・・・定常過程においては，$R_v(\tau,0)$を・・・	・・・定常過程においては，$R_v(0,\tau)$を・・・
1	161	下から 10 行目	$=\int_{-\infty}^{\infty}\int_{-\infty}^{\infty} R_v(\lambda-\mu)\cdots$	$=\int_{-\infty}^{\infty}\int_{-\infty}^{\infty} R_v(\mu-\lambda)\cdots$
1	161	式（7.26）	$=\int_{-\infty}^{\infty}\int_{-\infty}^{\infty} R_v(t_1-t_2+\beta-\alpha)h(\alpha)h(\beta)d\alpha d\beta=(t_1-t_2)$の関数	$=\int_{-\infty}^{\infty}\int_{-\infty}^{\infty} R_v(t_2-t_1+\alpha-\beta)h(\alpha)h(\beta)d\alpha d\beta=(t_2-t_1)$の関数
1	161	下から 1 行目	$R_w(\tau)=\int_{-\infty}^{\infty}\int_{-\infty}^{\infty}\left[\int_{-\infty}^{\infty} G_v(f)e^{j\omega(\tau+\beta-\alpha)}df\right]\cdots$	$R_w(\tau)=\int_{-\infty}^{\infty}\int_{-\infty}^{\infty}\left[\int_{-\infty}^{\infty} G_v(f)e^{j\omega(\tau+\alpha-\beta)}df\right]\cdots$
1	162	1～2 行目	$\cdots\int_{-\infty}^{\infty} h(\alpha)e^{-j\omega\alpha}d\alpha\int_{-\infty}^{\infty} h(\beta)e^{j\omega\beta}d\beta\, df$ $=\int_{-\infty}^{\infty} G_v(f)H(f)H^*(f)e^{j\omega\tau}df=\cdots$	$\cdots\int_{-\infty}^{\infty} h(\alpha)e^{j\omega\alpha}d\alpha\int_{-\infty}^{\infty} h(\beta)e^{-j\omega\beta}d\beta\, df$ $=\int_{-\infty}^{\infty} G_v(f)H^*(f)H(f)e^{j\omega\tau}df=\cdots$
1	168	下から 2 行目	・・・$\tau=t_1-t_2$ の関数として・・・	・・・$\tau=t_2-t_1$ の関数として・・・
1	174	演習問題　2	$R_{wv}(\tau)=h^*R_v(\tau)$および・・・	$R_{wv}(\tau)=h*R_v(\tau)$および・・・
1	188	式（8.54）	$\left(\frac{S}{N}\right)_D=\frac{f_\Delta^2 S_x}{\left(N_0W^3/S_R\right)}=\cdots$	$\left(\frac{S}{N}\right)_D=\frac{f_\Delta^2 S_x}{\left(N_0W^3/3S_R\right)}=\cdots$
1	190	例 8.4	（囲みの中の 4 行目～6 行目） γT　　　（3 箇所）	（囲みの中の 4 行目～6 行目） γ_T　　　（3 箇所）
1	225	式（9.46）	$\cdots=Q\left(\sqrt{\frac{2}{N_0}}\frac{A_1-A_0}{2}\right)$	$\cdots=Q\left(\frac{A_1-A_0}{\sqrt{2N_0}}\right)$
1	225	式（9.49）	$P_e=Q\left(\sqrt{\frac{2}{N_0}}\frac{a}{2}\right)=\cdots$	$P_e=Q\left(\frac{a}{\sqrt{2N_0}}\right)=\cdots$
1	236	式（10.16）	$(x_i,x_q)=\cdots$	$(x_1,y_1)=\cdots$
1	245	式（10.39）	$\cdots-\left(\sum_{-\infty}^{\infty}\sin\phi_k p(t-kT)\right)\cdots$	$\cdots-\left(\sum_{k=-\infty}^{\infty}\sin\phi_k p(t-kT)\right)\cdots$

1	246	図 10.13	（一番左の式） $A_c \cos(\omega_c t + \phi_k)$	（一番左の式） $A_c \cos(\omega_c t + \pi/4 + \phi_k)$
1	247	図 10.14	（一番左の式） $A_c \cos(\omega_c t + \phi_k)$	（一番左の式） $A_c \cos(\omega_c t + \pi/M + \phi_k)$
1	268	5～6 行目	(ii) $\cdots y(t) = 1 - e^{-t}$ (iii) $\cdots y(t) = e^{-t}(e^T - 1)$	(ii) $\cdots y(t) = a(1 - e^{-t})$ (iii) $\cdots y(t) = ae^{-t}(e^T - 1)$
1	268	解図 3.7	（図右上） $1 - e^{-T}$	（図右上） $a(1 - e^{-T})$

2008.5 作成